

令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	国語 現代の国語		単位数	2
対象学年・組	2学年全クラス	教科担任	喜入	
教科書	新 現代の国語			
副教材	カラー版新国語便覧・常用漢字ダブルクリア四訂版			

教科 国語 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

1 学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
	A 単元 【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】情報を比較・分析しながら、文章の構造を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】文章に対する自分の考えを形成するよう課題に取り組ませる。	『読むことのレッスン』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。 【思考・判断・表現】情報を比較・分析しながら、文章の構造を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】文章の内容を受けて自分の考えを形成し、学んだことを応用しようとしている。	○	○	○	6
B 単元 【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】文章の構造を捉えつつ、グラフと文章それぞれの特徴について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】文章に対する自分の考えを形成するよう課題に取り組ませる。	『人が死なない防災』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。 【思考・判断・表現】文章の構造を捉えつつ、グラフと文章それぞれの特徴について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】文章に対する自分の考えを形成し、生活に活かそうとしている。	○	○	○	6	
定期考査				○	○		1
C 単元 【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】文章の要旨や要点を理解し、筆者の主張について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】自分のこれまでの体験と文章の内容を照らし合わせながら学習させる。	『わかりあえないことから』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。 【思考・判断・表現】文章の要旨や要点を理解し、筆者の主張について考えさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】文章と自分との共通点や相違点を探りながら学習しようとしている。	○	○	○	6	

	D 単元 【知識及び技能】これまで読んできた文章と比較し、エッセイの特徴に注目させる。 【思考力、判断力、表現力等】筆者の体験から示された主張について考え、自分の考えを形成させる。 【学びに向かう力、人間性等】文章に対する自分の思いなどを整理し、実生活にどう活かせるか考えさせる。	『聞く力』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、文章中の表現技法がどのような効果があるか理解している。 【思考・判断・表現】筆者の体験から示された主張について考え、自分の考えを形成できる。 【主体的に学習に取り組む態度】文章に対する自分の思いなどを整理し、実生活にどう活かせるか考ようとしている。						6
	定期考査								1
	E 単元 【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】本文の要旨・要点をつかみ、情報の扱い方について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】文章を受けて形成した自分の考えを言語化し、他者に伝えるよう工夫させる。	『ひとまず、信じない』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。 【思考・判断・表現】要旨・要点をつかんで筆者の主張を理解し、情報の扱い方について自分の考えを形成している。 【主体的に学習に取り組む態度】文章を受けて形成した自分の考えを言語化し、工夫して他者に伝えようとしている。						6
	F 単元 【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】2つの文章を比較して表現の違いやそれぞれの特徴に気づくよう学習させる。 【学びに向かう力、人間性等】表現の違いから受ける印象や感想をまとめ、自分ならどう表現するか考えさせる。	『読み比べる—海ガメの無念』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。 【思考・判断・表現】2つの文章を比較して表現の違いやそれぞれの特徴に気づき、自分の言葉でまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】表現の違いから受ける印象や感想をまとめ、自分ならどう表現するか考え他者に伝えようとしている。						4
	定期考査								1
2 学 期	G 単元 【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】要旨・要点をまとめ、西洋と日本の比較から筆者の主張を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】文章の内容に関して自分の考えをまとめ、他者に伝えるよう学習させる。	『水の東西』	【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。 【思考・判断・表現】要旨・要点をまとめ、西洋と日本の比較を通し、筆者の主張を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】西洋と日本の比較に関し、自分ならどちらを好むかなど、文章に対する自分なりの考えを形成し、言語化しようとしている。						6
	H 単元 【知識及び技能】言葉の特徴や役割などを踏まえ、正確さや分かりやすさのある表現や言葉遣いについて理解し、使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価させ、情報を整理して考えを広げたり深めたりできるよう学習させる。 【学びに向かう力、人間性等】本文の問いに対する答えを論理的に他者に説明できるよう学習させる。	『中身当てクイズ』	【知識・技能】論理的な説明や分かりやすい言葉遣いについて理解し、使っている。 【思考・判断・表現】問題に対する答えを互いに評価し、論理的な説明、表現の仕方について考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】本文の問いに対する答えを他者に説明したり、他者の考えを聞き評価したりして互いのやり取りを通じて学びを深めようとしている。						4
	定期考査								1
	I 単元 【知識及び技能】推論の仕方を理解させ、活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】論理の展開や話の構成を理解し、内容について想像力を働かせながら学ばせる。 【学びに向かう力、人間性等】文章を読んで自分の考えを形成し、他者に伝える学習をさせる。	『檻の中の”街”』	【知識・技能】推論の仕方を理解し、活用している。 【思考・判断・表現】論理の展開や話の構成を理解し、内容について想像力を働かせながら学んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】文章を読んで自分の考えを形成し、他者に伝えようとしている。						6

3 学 期	<p>J 単元</p> <p>【知識及び技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れさせ、文や文章の中で活用させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】要旨・要点をまとめ、意味段落に分けて、「ありのままの世界」について深く考えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】文章の内容から感じたこと、考えたことを他者と共有し、学びをより深めるような学習をさせる。</p>	『ありのままの世界は見えない』	<p>【知識・技能】語彙の知識を増やし、主な常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で活用している。</p> <p>【思考・判断・表現】要旨・要点をまとめ、意味段落に分けて、「ありのままの世界」について深く考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】文章の内容から感じたことをまとめ、他者と共有しながら学びを深め、自分の考えを形成し表現しようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>K 単元</p> <p>【知識及び技能】言葉の特徴や役割などを踏まえ、正確さや分かりやすさのある表現や言葉遣いについて理解し、使うこと。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】要旨・要点をまとめ、意味段落に分けて、筆者の主張を理解させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】ことばについて考え、他者と意見を共有しながら学びを深めるよう学習をさせる。</p>	『ものことば』	<p>【知識・技能】言葉の特徴や役割などを踏まえ、</p> <p>【思考・判断・表現】要旨・要点をまとめ、意味段落に分けて論理の展開や話の構成を理解しながら、筆者の主張を理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】ことばについて、自分を取り巻く環境との関係性についても考え、他者と意見を共有しながら学びを深めようとしている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		合計